

京都市
放課後の過ごし方に関する調査
(総合支援学校用)
【結果報告書】

令和元年6月

京都市

目 次

I. 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査設計	1
3 回収結果	1
4 報告書の見方	1
II. 調査結果	2
1 お子さまと保護者の方の現在の状況について	2
2 お子さまの放課後の過ごし方について	8
3 お子さまの習い事や塾について	20
4 放課後等デイサービスについて	21

1. 調査の概要

1 調査の目的

児童・生徒の放課後の過ごし方の実態を把握するとともに、学童クラブ機能、放課後等デイサービスの利用状況や利用ニーズ、地域ごとの状況を把握し、今後の本市の放課後児童施策の充実に向けた基礎資料とすること。

2 調査設計

- 調査対象者：総合支援学校に通うすべての児童・生徒の保護者
- 調査期間：平成30年9月14日～9月28日
- 調査方法：学校を通じた配布，郵送回収

3 回収結果

調査対象者（配布数）	有効回収数	有効回収率
1,133件	475件	41.9%

	回答数	児童数	回答率
小学部	120	251	47.8%
中学部	83	201	41.3%
高等部	256	681	37.6%
不明	16	—	—

4 報告書の見方

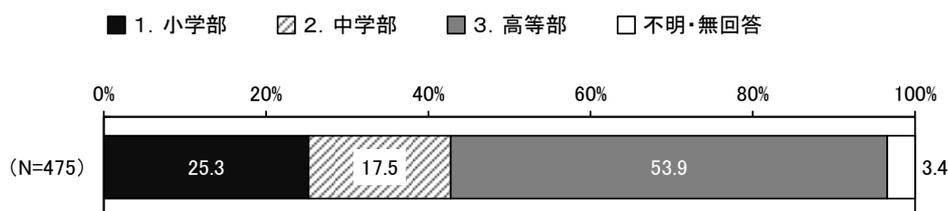
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、又は回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。
- 設問によっては、結果を詳細に分析するため、クロス集計表を掲載しています。

II. 調査結果

1 お子さまと保護者の方の現在の状況について

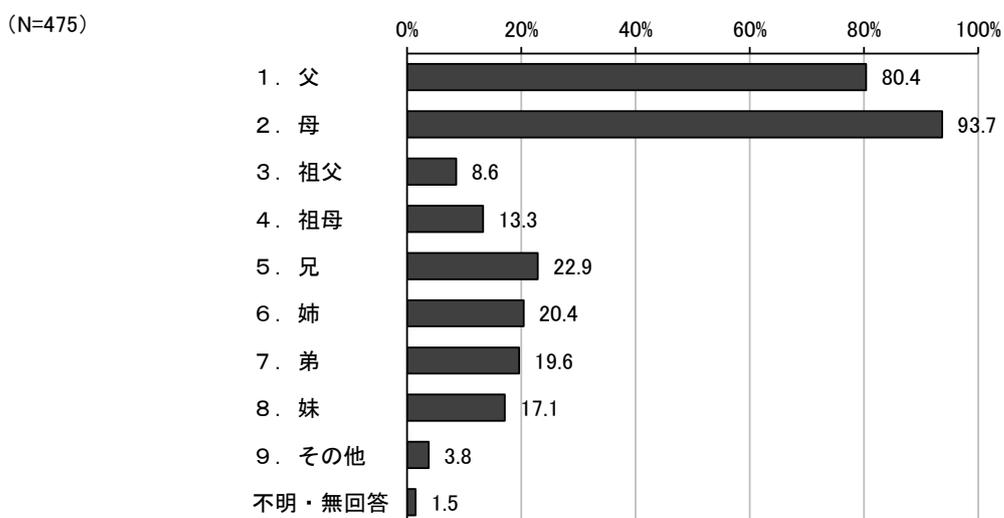
◎ お子さまが通っている区分についてお答えください。(○は1つ)

「3. 高等部」が53.9%と最も高く、次いで「1. 小学部」が25.3%、「2. 中学部」が17.5%となっています。

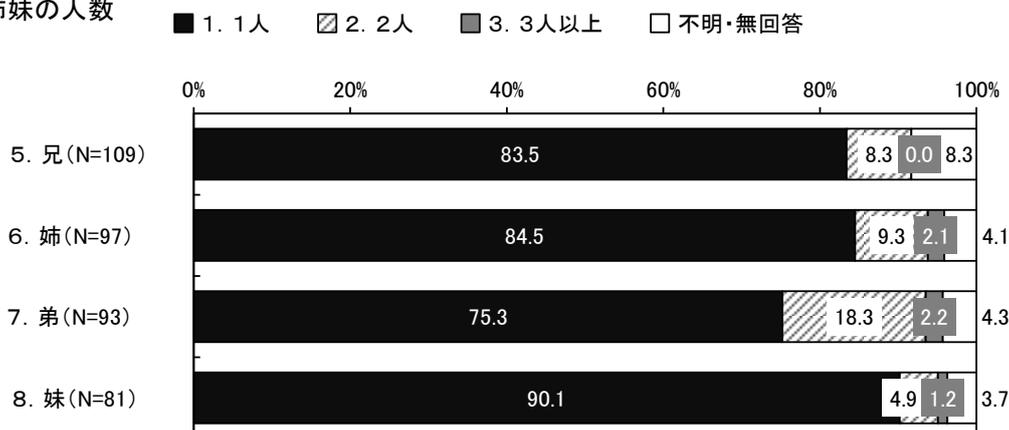


問1 お子さまと同居しているご家族についてお答えください(続柄はお子さまからみた関係)。(○はいくつでも) ※「5～8」については人数もご記入ください。

「2. 母」が93.7%と最も高く、次いで「1. 父」が80.4%、「5. 兄」が22.9%となっています。兄弟姉妹の人数は、すべての項目で「1. 1人」が最も高くなっています。



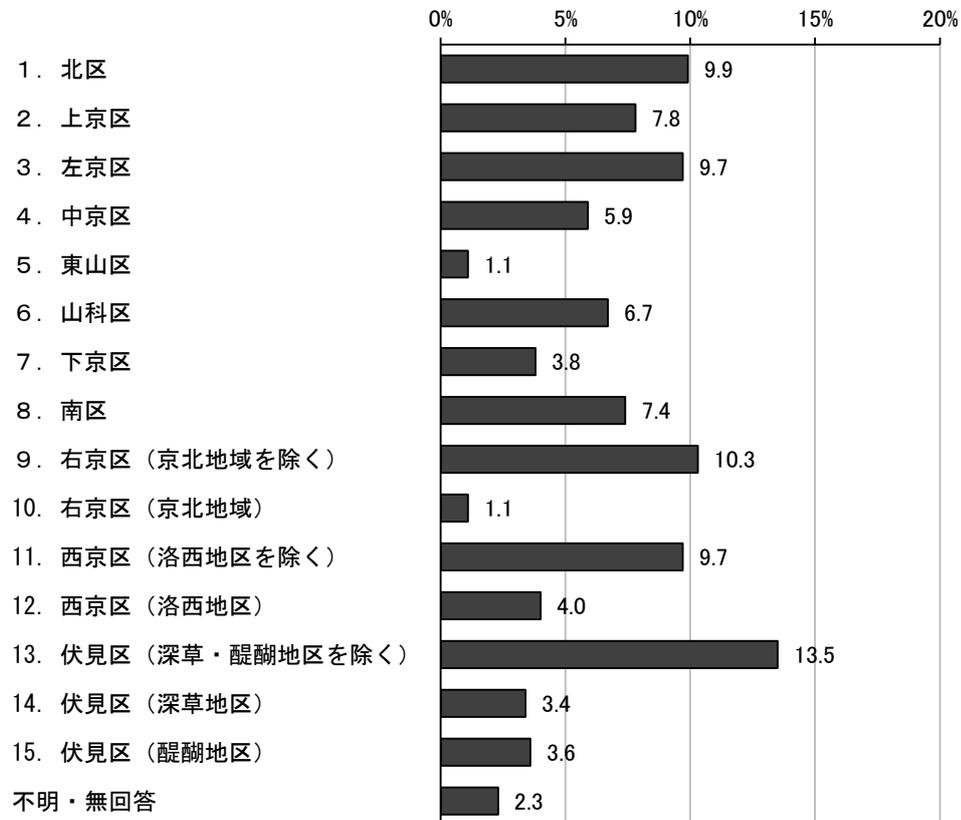
◆兄弟姉妹の人数



問2 お住まいの行政区についてお答えください。(〇は1つ)

「13. 伏見区（深草・醍醐地区を除く）」が13.5%と最も高く、次いで「9. 右京区（京北地域を除く）」が10.3%、「1. 北区」が9.9%となっています。

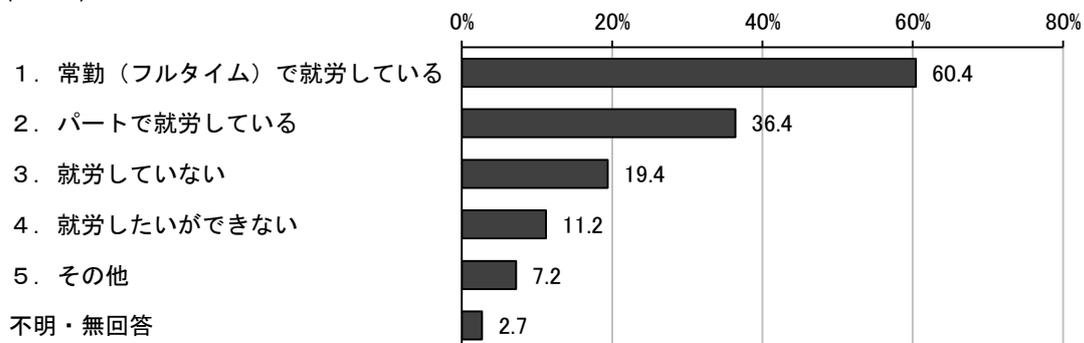
(N=475)



問3 保護者の方の就労状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

「1. 常勤（フルタイム）で就労している」が60.4%と最も高く、次いで「2. パートで就労している」が36.4%、「3. 就労していない」が19.4%となっています。

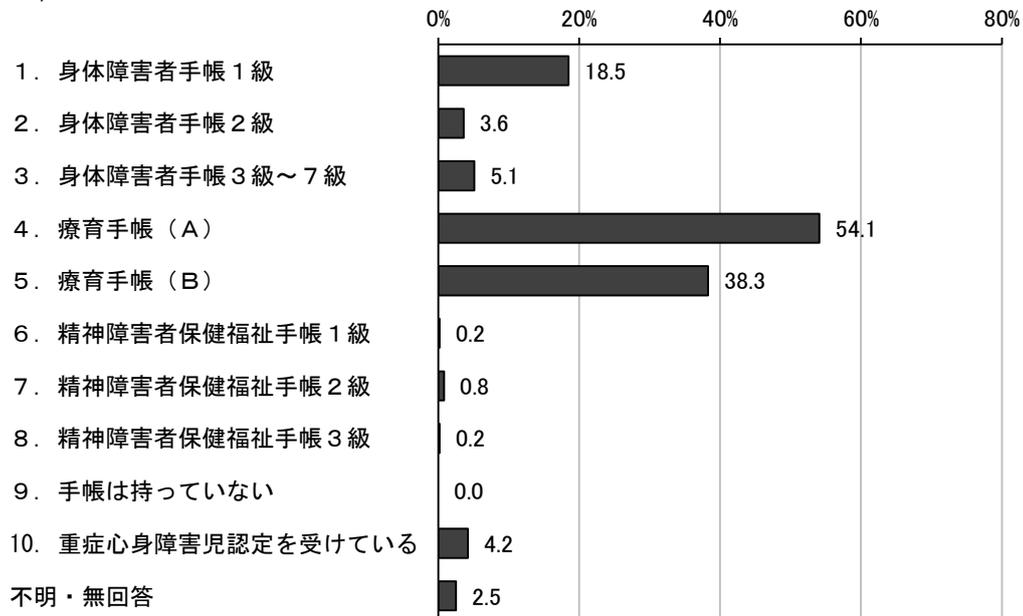
(N=475)



問4 お子さまの障害者手帳の所持状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

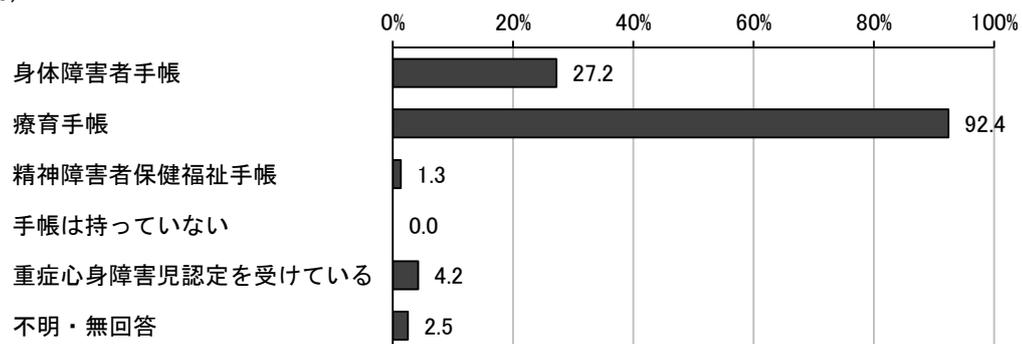
「4.療育手帳(A)」が54.1%と最も高く、次いで「5.療育手帳(B)」が38.3%、「1.身体障害者手帳1級」が18.5%となっています。「手帳を持っていない」は0.0%となっており、「不明・無回答」を除くすべての児童が何らかの障害者手帳を所持しています。

(N=475)



◆(参考)障害者手帳ごとの所持状況

(N=475)



《問4×問6(15) 訪問看護の利用頻度別》

「毎日」「2～3日」では「身体障害者手帳1級」,「1日のみ」「利用していない」では「療育手帳(A)」の割合が最も高くなっています。

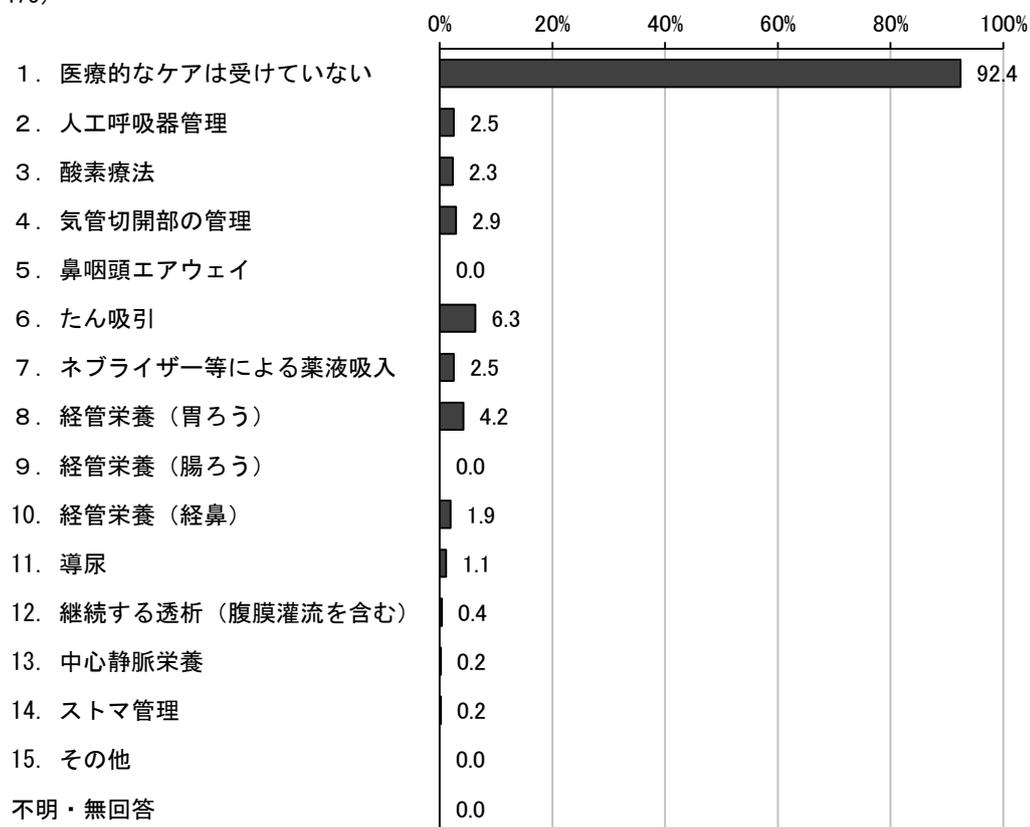
上段:件数 下段:%		合計	身体障害者手 帳1級	身体障害者手 帳2級	身体障害者手 帳3級～7級	療育手帳(A)	療育手帳(B)	精神障害者保 健福祉手帳1 級
全 体		475 100.0	88 18.5	17 3.6	24 5.1	257 54.1	182 38.3	1 0.2
訪 問 看 護 の 利 用 頻 度 別	毎日	5 100.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0
	4日	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	2～3日	12 100.0	12 100.0	0 0.0	0 0.0	6 50.0	0 0.0	0 0.0
	1日のみ	11 100.0	9 81.8	1 9.1	1 9.1	10 90.9	0 0.0	0 0.0
	利用していない	344 100.0	48 14.0	11 3.2	19 5.5	185 53.8	145 42.2	1 0.3
	上段:件数 下段:%		合計	精神障害者保 健福祉手帳2 級	精神障害者保 健福祉手帳3 級	手帳は持って いない	重症心身障害 児認定を受け ている	不明・無回答
全 体		475 100.0	4 0.8	1 0.2	0 0.0	20 4.2	12 2.5	
訪 問 看 護 の 利 用 頻 度 別	毎日	5 100.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	4日	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	
	2～3日	12 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 25.0	0 0.0	
	1日のみ	11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 27.3	0 0.0	
	利用していない	344 100.0	4 1.2	0 0.0	0 0.0	11 3.2	4 1.2	

※不明・無回答除く

問5-1 お子さまの医療的ケアの有無についてお答えください。(〇はいくつでも)

「1. 医療的なケアは受けていない」が92.4%と最も高く、次いで「6. たん吸引」が6.3%、「8. 経管栄養（胃ろう）」が4.2%となっています。

(N=475)



《問5-1×問6(15) 訪問看護の利用頻度別》

「毎日」では「酸素療法」「たん吸引」、「2～3日」では「たん吸引」、「1日のみ」では「たん吸引」「経管栄養(胃ろう)」、「利用していない」では「医療的なケアは受けていない」の割合が高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	医療的なケア は受けていな い	人工呼吸器管 理	酸素療法	気管切開部の 管理	鼻咽頭エア ウェイ	たん吸引	ネブライザー 等による薬液 吸入	経管栄養(胃 ろう)
全 体	475 100.0	439 92.4	12 2.5	11 2.3	14 2.9	0 0.0	30 6.3	12 2.5	20 4.2
訪問 看護 の 利用 頻 度 別	毎日	5 100.0	2 40.0	2 40.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	3 60.0	2 40.0
	4日	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
	2～3日	12 100.0	3 25.0	4 33.3	4 33.3	6 50.0	0 0.0	8 66.7	3 25.0
	1日のみ	11 100.0	4 36.4	3 27.3	1 9.1	2 18.2	0 0.0	6 54.5	2 18.2
	利用していない	344 100.0	330 95.9	2 0.6	1 0.3	3 0.9	0 0.0	11 3.2	5 1.5
	利用していない	344 100.0	330 95.9	2 0.6	1 0.3	3 0.9	0 0.0	11 3.2	5 1.5

上段:件数 下段:%	合計	経管栄養(腸 ろう)	経管栄養(経 鼻)	導尿	継続する透析 (腹膜灌流を 含む)	中心静脈栄養	ストマ管理	その他	不明・無回答
全 体	475 100.0	0 0.0	9 1.9	5 1.1	2 0.4	1 0.2	1 0.2	0 0.0	0 0.0
訪問 看護 の 利用 頻 度 別	毎日	5 100.0	0 0.0	2 40.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	4日	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	2～3日	12 100.0	0 0.0	3 25.0	1 8.3	0 0.0	0 0.0	1 8.3	0 0.0
	1日のみ	11 100.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	利用していない	344 100.0	0 0.0	3 0.9	2 0.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	利用していない	344 100.0	0 0.0	3 0.9	2 0.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

※不明・無回答除く

問5-1で何らかの医療的ケアを受けていると回答された方

問5-2 現在の生活で不安に思っていることや、必要だと思うことをご記入ください。

(自由記述 回答数 49件)

【主な記載内容】

○福祉サービスに関すること (14件)

- ・医療的なケアが必要な子どもが通える放課後等デイサービス事業所が少ない。
- ・ショートステイが希望の日時、日数利用できない。
- ・医療的なケアが必要だということで、サービスの利用が制限されることがある。

○レスパイトに関すること (6件)

- ・保護者に病気になったときなどに世話をできる人がいない。

○介護に関すること (4件)

- ・成長につれて介護の負担が大きくなってきていること。
- ・医療的なケアについて、看護師さんと同様の手技が難しいこと。

○学校での支援に関すること (2件)

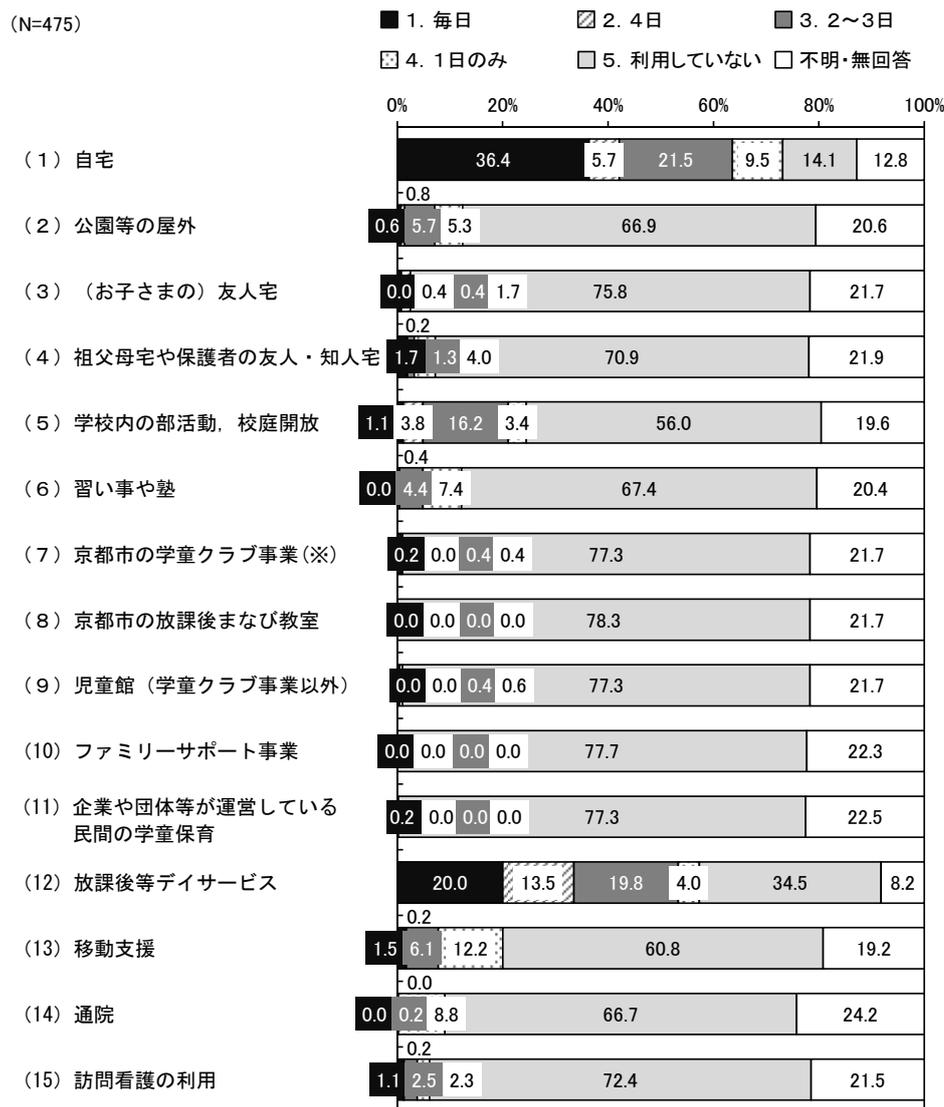
- ・スクールバスに乗れないため、親が送迎しているが、親が体調を崩すと休まざるを得ない。
- ・学校では医療行為は行えないため、対応できないことがある。

2 お子さまの放課後の過ごし方について

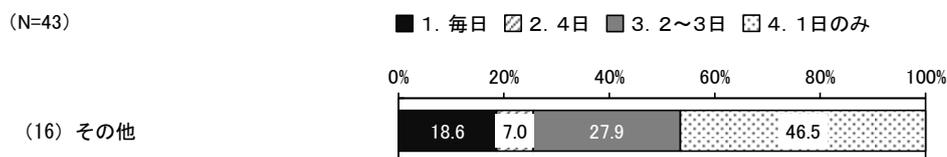
問6 お子さまは毎週の平日の放課後の時間をどのように過ごしていますか。お子さまご本人にも聞きながら，(1)～(16)のそれぞれの項目についてお答えください。(〇はそれぞれ1つずつ)

「1. 毎日」は，「(1) 自宅」が36.4%と最も高く，次いで「(12) 放課後等デイサービス」が20.0%となっています。

「2. 2～3日」は，「(1) 自宅」が21.5%と最も高く，次いで「(12) 放課後等デイサービス」が19.8%，「(5) 学校内の部活動，校庭開放」が16.2%となっています。



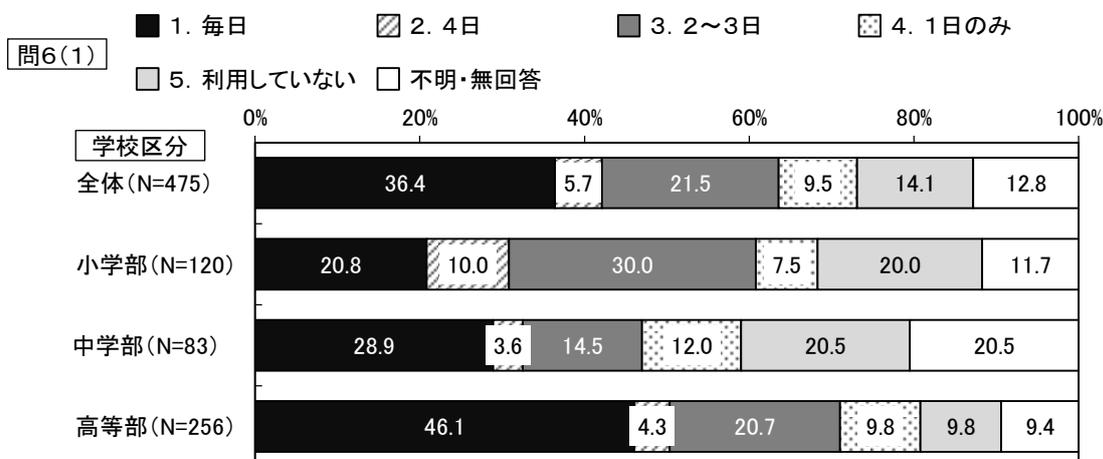
※本調査では学童クラブ事業に，放課後ほっと広場の学童クラブ機能(ゆうゆうクラブ)を含みます。



※不明・無回答除く

《問6（1）自宅×学校区分別》

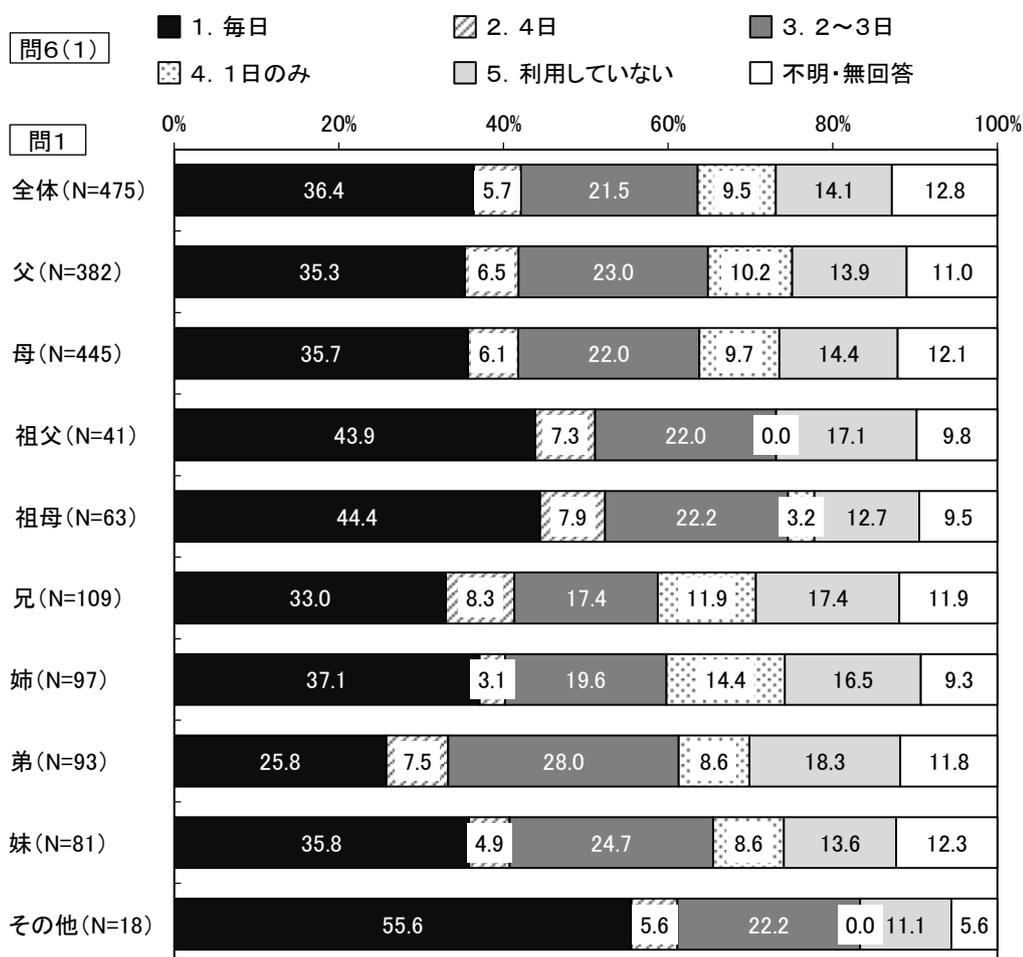
学校区分が上がるほど、「1. 毎日」の割合が高くなる傾向がみられます。



※不明・無回答除く

《問6（1）自宅×問1同居家族別》

「弟」を除くすべての区分で「1. 毎日」の割合が最も高くなっており、特に「祖父」「祖母」では他の区分と比べて高くなっています。



※不明・無回答除く

《問6（4）祖父母宅や保護者の友人・知人宅×問6（12）放課後等デイサービスの利用頻度別》

両方利用している方については、それぞれ「1日のみ」利用している割合が高くなっています。

上段:件数 下段:%		合計	毎日	4日	2～3日	1日のみ	利用していない	不明・無回答
全体		475 100.0	8 1.7	1 0.2	6 1.3	19 4.0	337 70.9	104 21.9
放課後等 利用デイサ ービスの 頻度別	毎日	95 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 4.2	60 63.2	31 32.6
	4日	64 100.0	0 0.0	0 0.0	2 3.1	5 7.8	40 62.5	17 26.6
	2～3日	94 100.0	1 1.1	0 0.0	2 2.1	0 0.0	79 84.0	12 12.8
	1日のみ	19 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 10.5	14 73.7	3 15.8
	利用していない	164 100.0	6 3.7	1 0.6	2 1.2	8 4.9	143 87.2	4 2.4

※不明・無回答除く

《問6（5）学校内の部活動、校庭開放×問6（12）放課後等デイサービスの利用頻度別》

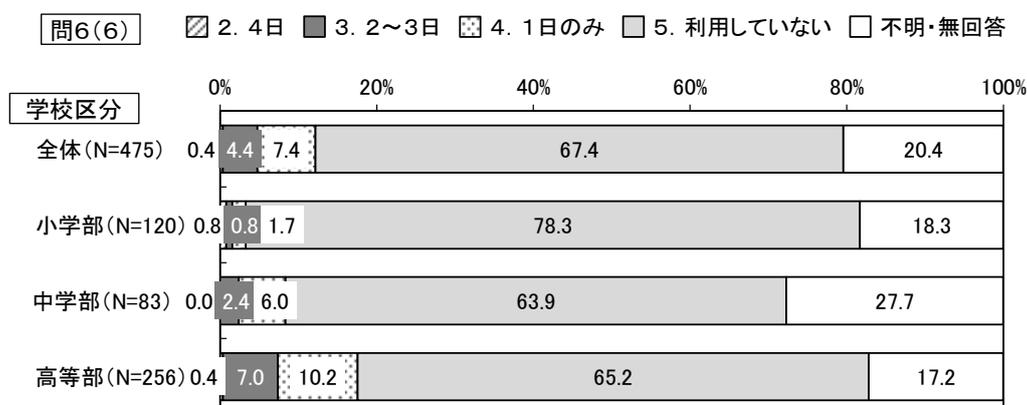
両方利用している方については、それぞれ「2～3日」ずつ利用している割合が高くなっています。放課後等デイサービスの利用頻度が上るほど、学校内の部活動、校庭開放の利用頻度が下がる傾向にあります。

上段:件数 下段:%		合計	毎日	4日	2～3日	1日のみ	利用していない	不明・無回答
全体		475 100.0	5 1.1	18 3.8	77 16.2	16 3.4	266 56.0	93 19.6
放課後等 利用デイサ ービスの 頻度別	毎日	95 100.0	0 0.0	0 0.0	1 1.1	0 0.0	64 67.4	30 31.6
	4日	64 100.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6	2 3.1	42 65.6	19 29.7
	2～3日	94 100.0	0 0.0	0 0.0	11 11.7	5 5.3	67 71.3	11 11.7
	1日のみ	19 100.0	1 5.3	1 5.3	0 0.0	1 5.3	13 68.4	3 15.8
	利用していない	164 100.0	4 2.4	13 7.9	60 36.6	8 4.9	79 48.2	0 0.0

※不明・無回答除く

《問6（6）習い事や塾×学校区分別》

学校区分が上がるほど、「1日」以上利用している割合が高くなっています。



※「1. 毎日」は回答がなかったため省いています。

※不明・無回答除く

《問6（6）習い事や塾×問6（12）放課後等デイサービスの利用頻度別》

両方利用している方については、それぞれ「1日のみ」利用している割合が高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	毎日	4日	2～3日	1日のみ	利用してない	不明・無回答	
全体	475 100.0	0 0.0	2 0.4	21 4.4	35 7.4	320 67.4	97 20.4	
放課後等 利用デイサ ービスの 頻度別	毎日	95 100.0	0 0.0	0 0.0	2 2.1	0 0.0	62 65.3	31 32.6
	4日	64 100.0	0 0.0	0 0.0	2 3.1	4 6.3	41 64.1	17 26.6
	2～3日	94 100.0	0 0.0	1 1.1	3 3.2	9 9.6	70 74.5	11 11.7
	1日のみ	19 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 15.8	14 73.7	2 10.5
	利用してない	164 100.0	0 0.0	1 0.6	13 7.9	16 9.8	132 80.5	2 1.2

※不明・無回答除く

《問6（7）京都市の学童クラブ事業×問6（12）放課後等デイサービスの利用頻度別》

すべての区分で「利用してない」の割合が最も高くなっています。

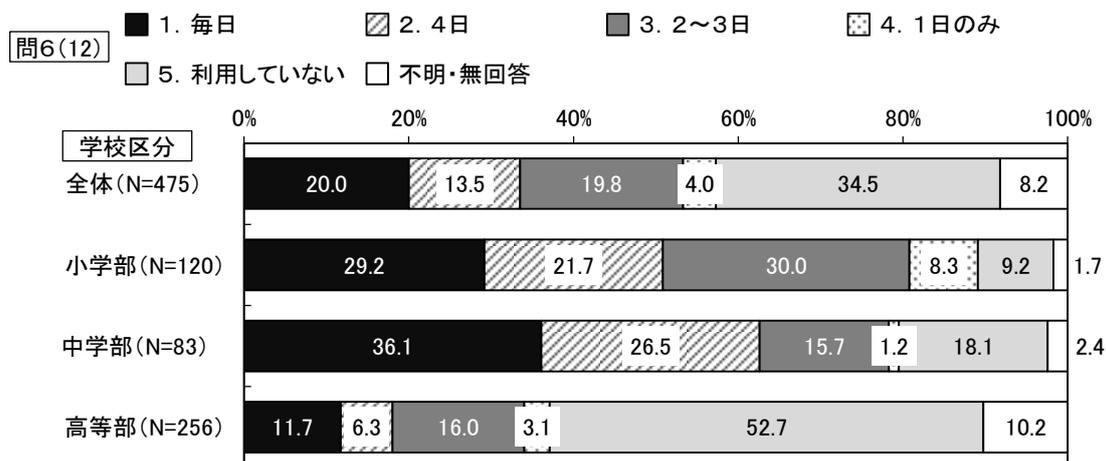
上段:件数 下段:%	合計	毎日	4日	2～3日	1日のみ	利用してない	不明・無回答	
全体	475 100.0	1 0.2	0 0.0	2 0.4	2 0.4	367 77.3	103 21.7	
放課後等 利用デイサ ービスの 頻度別	毎日	95 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	64 67.4	31 32.6
	4日	64 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	46 71.9	18 28.1
	2～3日	94 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.1	80 85.1	12 12.8
	1日のみ	19 100.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	15 78.9	3 15.8
	利用してない	164 100.0	1 0.6	0 0.0	1 0.6	0 0.0	161 98.2	1 0.6

※不明・無回答除く

《問6 (12) 放課後等デイサービス×学校区分別》

「小学部」では「3. 2～3日」, 「中学部」では「1. 毎日」, 「高等部」では「5. 利用していない」の割合が最も高くなっています。

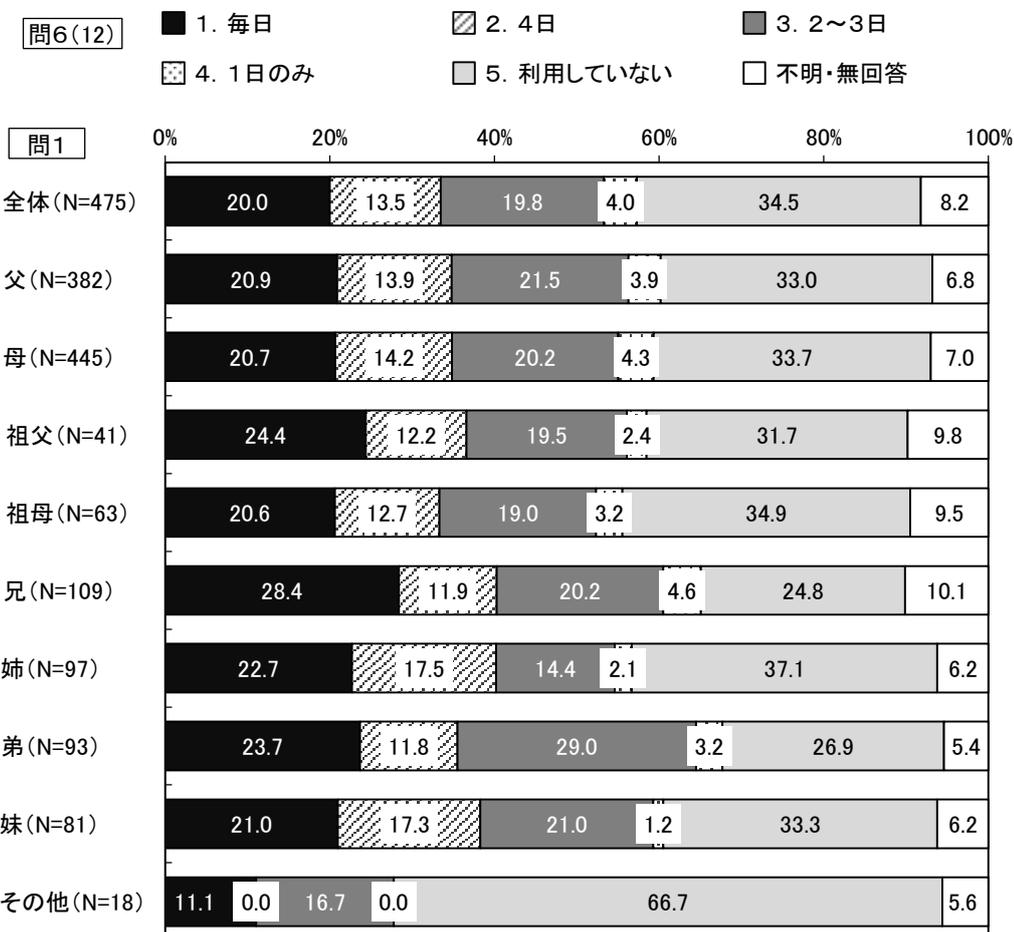
学校区分が上がるほど利用割合が低くなっており, 高等部の利用割合は小学部の半分以下となっています。



※不明・無回答除く

《問6 (12) 放課後等デイサービス×問1 同居家族別》

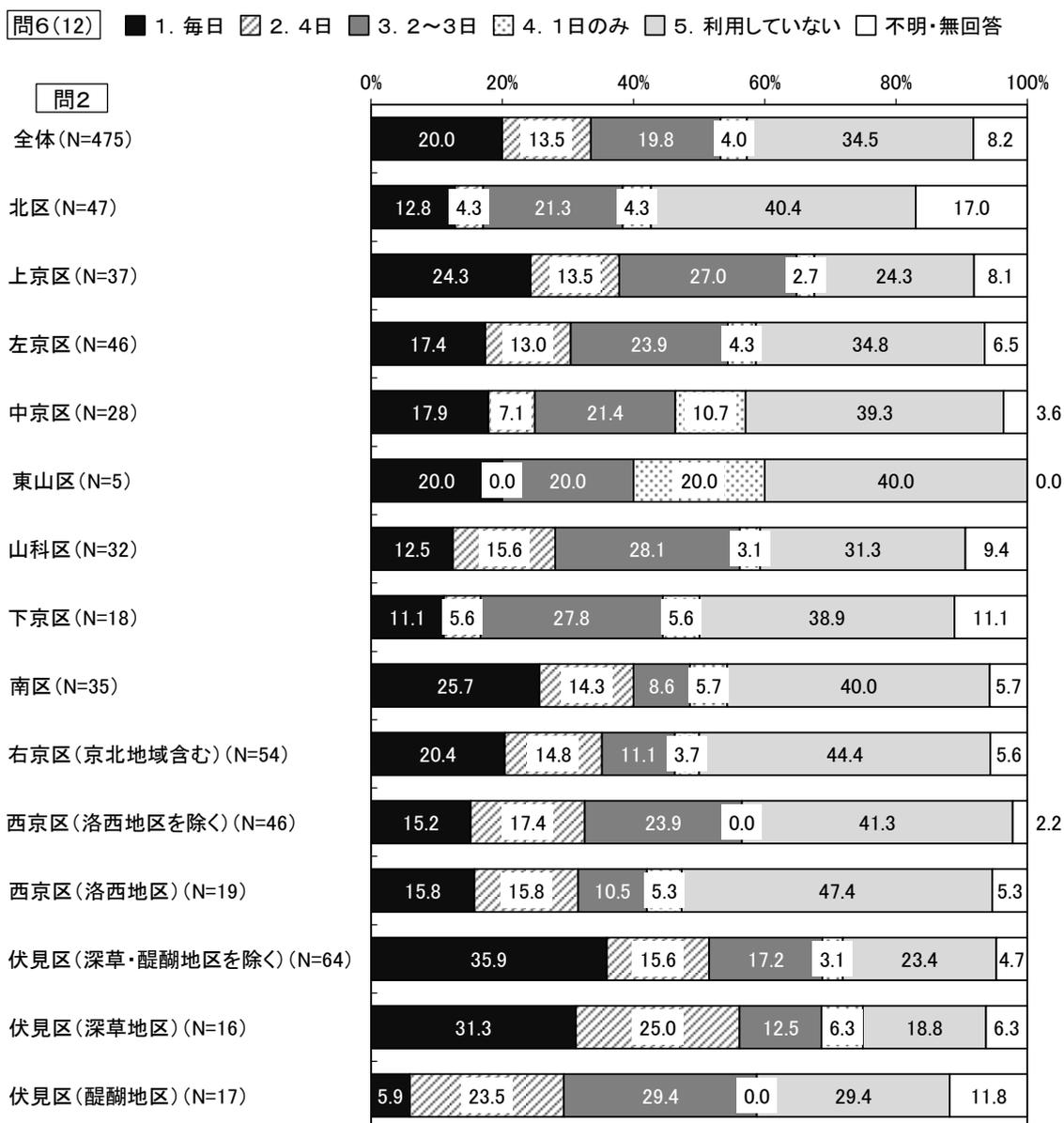
「兄」を除くすべての区分で「5. 利用していない」の割合が最も高くなっています。



※不明・無回答除く

《問6 (12) 放課後等デイサービス×問2 行政区別》

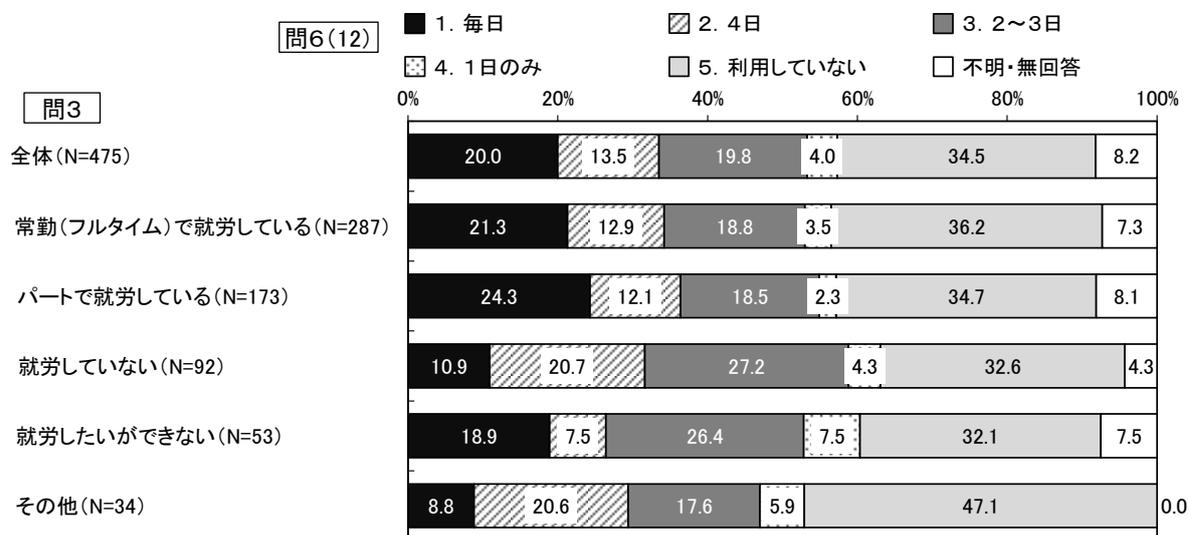
「上京区」「伏見区」を除くすべての区分で「5. 利用していない」の割合が最も高くなっています。「上京区」では「3. 2～3日」, 「伏見区 (深草・醍醐地区を除く)」「伏見区 (深草地区)」では「1. 毎日」, 「伏見区 (醍醐地区)」では「3. 2～3日」「5. 利用していない」の割合が高くなっています。



※不明・無回答除く

《問6 (12) 放課後等デイサービス×問3 保護者の就労状況別》

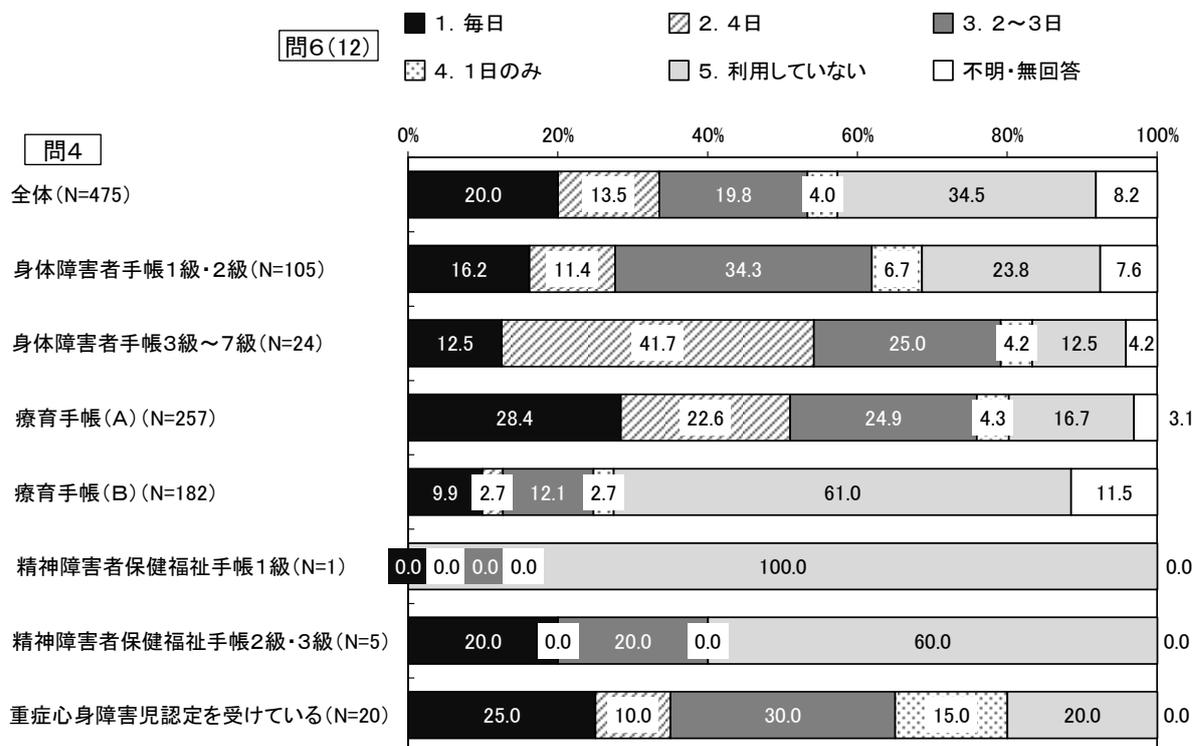
「常勤（フルタイム）で就労している」「パートで就労している」では、「1. 毎日」の割合が他の区分と比べて高くなっています。



※不明・無回答除く

《問6 (12) 放課後等デイサービス×問4 所持手帳別》

「身体障害者手帳1級・2級」「重症心身障害児認定を受けている」では「3. 2～3日」, 「身体障害者手帳3級～7級」では「2. 4日」, 「4. 療育手帳 (A)」では「1. 毎日」, それ以外では「5. 利用していない」の割合が最も高くなっています。



※不明・無回答除く

《問6（12）放課後等デイサービス×問5－1 医療的ケアの内容別》

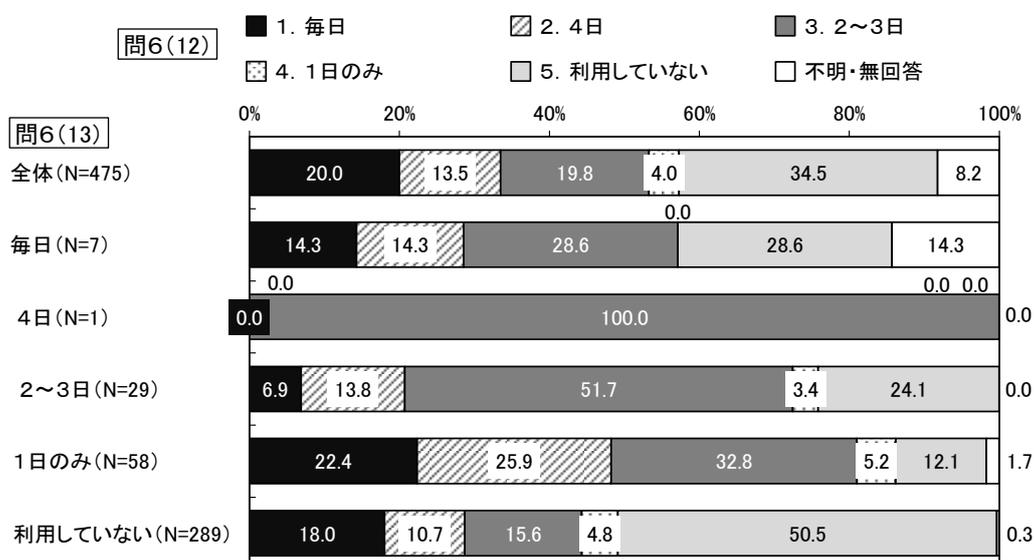
「たん吸引」「ネブライザー等による薬液吸入」では「2～3日」「利用していない」、
「経管栄養（胃ろう）」では「2～3日」、それ以外では「利用していない」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	毎日	4日	2～3日	1日のみ	利用してない	不明・無回答	
全体	475 100.0	95 20.0	64 13.5	94 19.8	19 4.0	164 34.5	39 8.2	
医療的ケアの内容別	医療的なケアは受けていない	439 100.0	91 20.7	62 14.1	80 18.2	15 3.4	153 34.9	38 8.7
	人工呼吸器管理	12 100.0	0 0.0	1 8.3	3 25.0	2 16.7	5 41.7	1 8.3
	酸素療法	11 100.0	0 0.0	1 9.1	2 18.2	2 18.2	6 54.5	0 0.0
	気管切開部の管理	14 100.0	0 0.0	0 0.0	2 14.3	3 21.4	8 57.1	1 7.1
	たん吸引	30 100.0	2 6.7	2 6.7	11 36.7	3 10.0	11 36.7	1 3.3
	ネブライザー等による薬液吸入	12 100.0	2 16.7	1 8.3	4 33.3	1 8.3	4 33.3	0 0.0
	経管栄養（胃ろう）	20 100.0	2 10.0	0 0.0	8 40.0	3 15.0	6 30.0	1 5.0
	経管栄養（経鼻）	9 100.0	0 0.0	2 22.2	2 22.2	1 11.1	4 44.4	0 0.0
	導尿	5 100.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0
	中心静脈栄養	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	ストマ管理	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

※不明・無回答除く

《問6 (12) 放課後等デイサービス×問6 (13) 移動支援の利用頻度別》

「毎日」では「3. 2～3日」「5. 利用していない」, 「利用していない」では「5. 利用していない」, それ以外では「3. 2～3日」の割合が高くなっています。



※不明・無回答除く

《問6 (15) 訪問看護×問5 - 1 医療的ケアの内容別》

「医療的なケアは受けていない」「たん吸引」「ネブライザー等による薬液吸入」では「利用していない」, 「人工呼吸器管理」「酸素療法」「気管切開部の管理」では「2～3日」, 「経管栄養(経鼻)」では「2～3日」「利用していない」, 「経管栄養(胃ろう)」では「2～3日」「1日のみ」「利用していない」, 「導尿」では「毎日」「利用していない」の割合が高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	毎日	4日	2～3日	1日のみ	利用していない	不明・無回答	
全体	475 100.0	5 1.1	1 0.2	12 2.5	11 2.3	344 72.4	102 21.5	
医療的ケアの内容別	医療的なケアは受けていない	439 100.0	2 0.5	0 0.0	3 0.7	4 0.9	330 75.2	100 22.8
	人工呼吸器管理	12 100.0	2 16.7	1 8.3	4 33.3	3 25.0	2 16.7	0 0.0
	酸素療法	11 100.0	3 27.3	1 9.1	4 36.4	1 9.1	1 9.1	1 9.1
	気管切開部の管理	14 100.0	2 14.3	1 7.1	6 42.9	2 14.3	3 21.4	0 0.0
	たん吸引	30 100.0	3 10.0	1 3.3	8 26.7	6 20.0	11 36.7	1 3.3
	ネブライザー等による薬液吸入	12 100.0	2 16.7	0 0.0	3 25.0	2 16.7	5 41.7	0 0.0
	経管栄養(胃ろう)	20 100.0	0 0.0	1 5.0	6 30.0	6 30.0	6 30.0	1 5.0
	経管栄養(経鼻)	9 100.0	2 22.2	0 0.0	3 33.3	1 11.1	3 33.3	0 0.0
	導尿	5 100.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0
	中心静脈栄養	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	ストマ管理	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

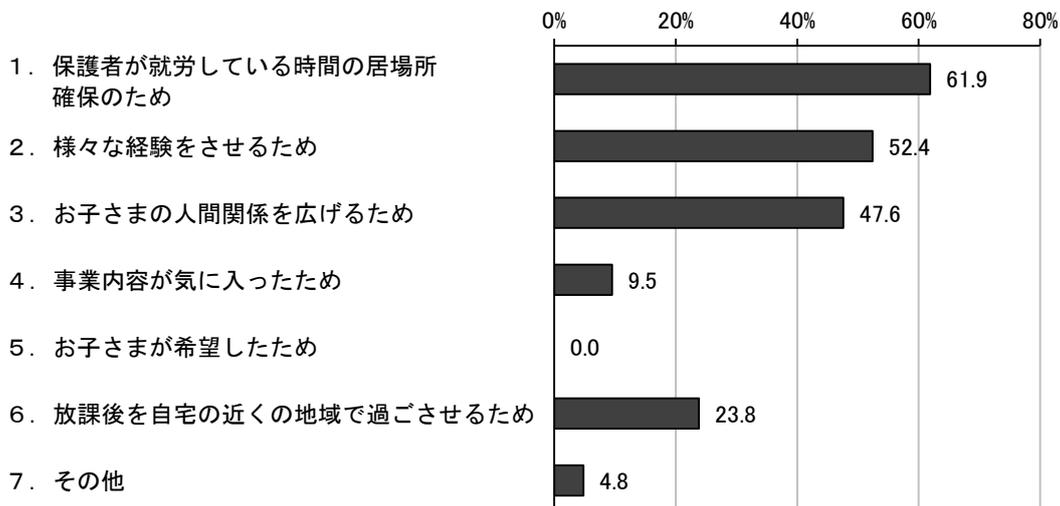
※不明・無回答除く

京都市の学童クラブ事業、放課後ほっと広場（ゆうゆうクラブ）を利用している方

問7 学童クラブ等を利用している理由についてお答えください。（〇は2つまで）

「1. 保護者が就労している時間の居場所確保のため」が61.9%と最も高く、次いで「2. 様々な経験をさせるため」が52.4%、「3. お子さまの人間関係を広げるため」が47.6%となっています。

(N=21)



※不明・無回答除く

《問7×問6（7）京都市の学童クラブ事業の利用頻度別》

「2～3日」「利用していない」では「保護者が就労している時間の居場所確保のため」, 「1日のみ」では「お子さまの人間関係を広げるため」の割合が高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	保護者が就労している時間の居場所確保のため	様々な経験をさせるため	お子さまの人間関係を広げるため	事業内容が気に入ったため	お子さまが希望したため	放課後を自宅の近くの地域で過ごさせるため	その他
全体	21 100.0	13 61.9	11 52.4	10 47.6	2 9.5	0 0.0	5 23.8	1 4.8
学童クラブ事業の利用頻度別								
2～3日	2 100.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
1日のみ	2 100.0	1 50.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
利用していない	7 100.0	6 85.7	3 42.9	1 14.3	1 14.3	0 0.0	1 14.3	1 14.3

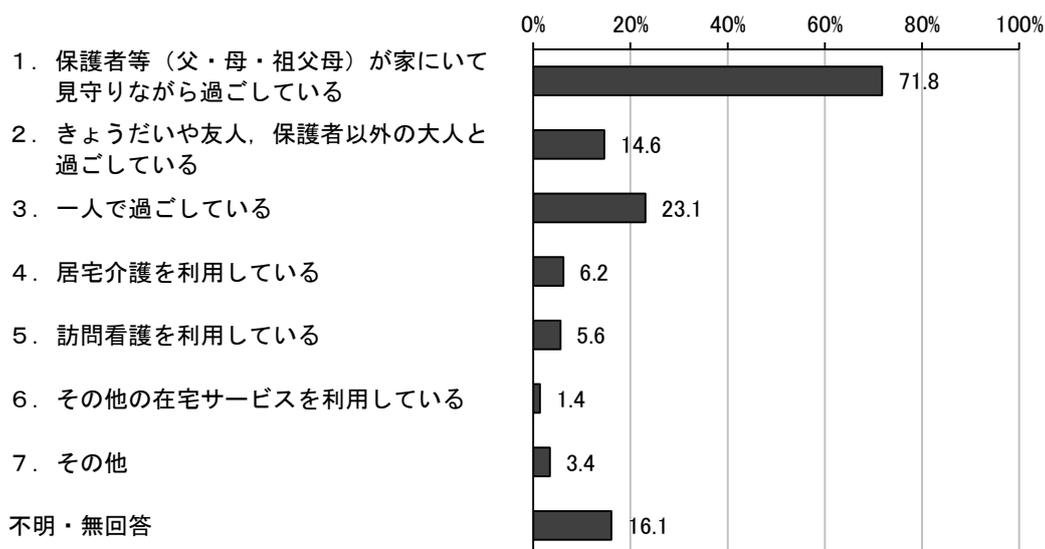
※不明・無回答除く

問6の(1)(3)(4)のいずれかで1つでも「1～4」と回答された方

問8-1 自宅や預け先のお宅でのお子さまの過ごし方について、あてはまるものをお答えください。(〇はいくつでも)

「1. 保護者等(父・母・祖父母)が家にいて見守りながら過ごしている」が71.8%と最も高く、次いで「3. 一人で過ごしている」が23.1%、「2. きょうだいや友人、保護者以外の大人と過ごしている」が14.6%となっています。

(N=355)



《問8-1×学校区分別》

すべての区分で「保護者等(父・母・祖父母)が家にいて見守りながら過ごしている」の割合が最も高くなっています。「高等部」では「一人で過ごしている」の割合が他の区分と比べて特になくなっています。

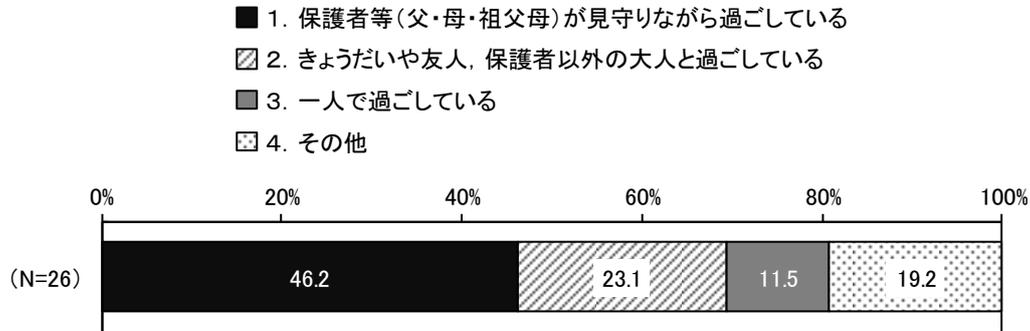
上段:件数 下段:%	合計	保護者等(父・母・祖父母)が家にいて見守りながら過ごしている	きょうだいや友人、保護者以外の大人と過ごしている	一人で過ごしている	居宅介護を利用している	訪問看護を利用している	その他の在宅サービスを利用している	その他	不明・無回答
全体	355 100.0	255 71.8	52 14.6	82 23.1	22 6.2	20 5.6	5 1.4	12 3.4	57 16.1
学校区分別	小学部	84 100.0	67 79.8	1 1.2	3 3.6	8 9.5	9 10.7	3 3.6	3 20.2
	中学部	50 100.0	37 74.0	6 12.0	4 8.0	7 14.0	6 12.0	1 2.0	1 16.0
	高等部	212 100.0	144 67.9	44 20.8	72 34.0	7 3.3	5 2.4	1 0.5	8 3.8

※不明・無回答除く

問6の(2)で「5. 利用していない」以外を回答された方

問8-2 公園等の屋外での主な過ごし方について、あてはまるものをお答えください。(〇は1つ)

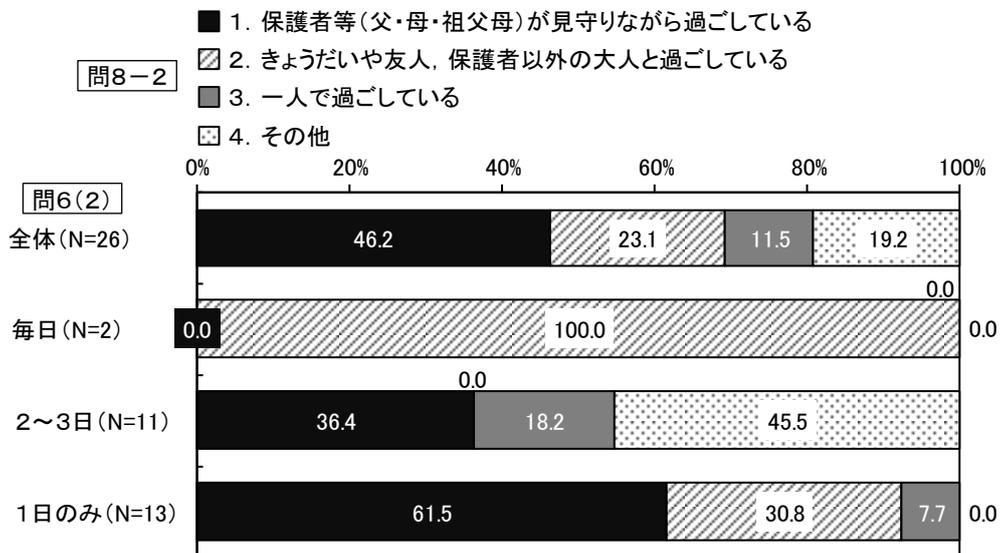
「1. 保護者等(父・母・祖父母)が見守りながら過ごしている」が46.2%と最も高く、次いで「2. きょうだいや友人, 保護者以外の大人と過ごしている」が23.1%, 「4. その他」が19.2%となっています。



※不明・無回答除く

《問8-2×問6(2) 公園等の屋外の利用頻度別》

公園等の屋外の利用頻度が低くなるほど、「1. 保護者等(父・母・祖父母)が見守りながら過ごしている」の割合が高くなる傾向がみられます。



※不明・無回答除く

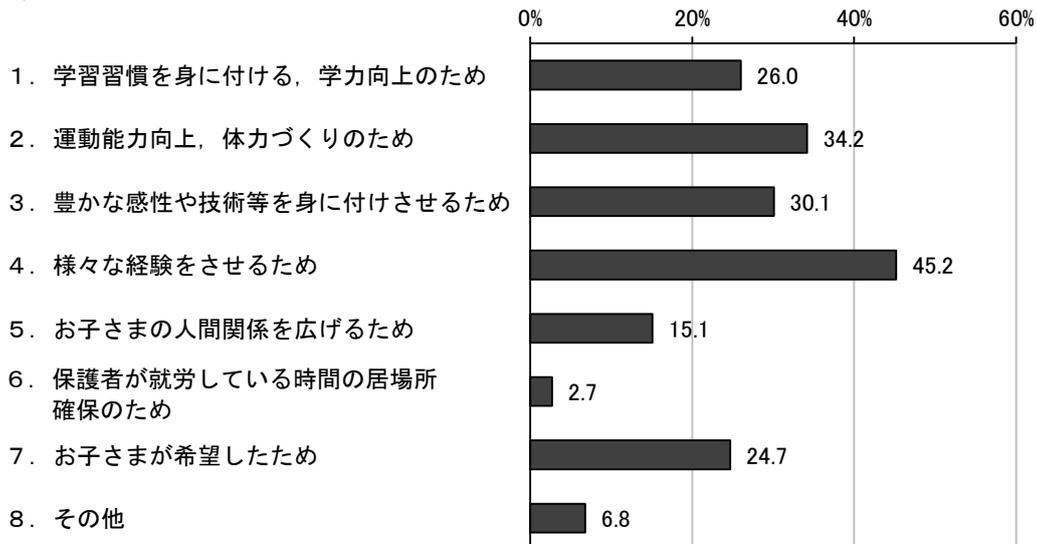
3 お子さまの習い事や塾について

お子さまを習い事や塾に通わせている方

問9 習い事や塾に通わせている理由をお答えください。(〇は2つまで)

「4. 様々な経験をさせるため」が45.2%と最も高く、次いで「2. 運動能力向上, 体力づくりのため」が34.2%, 「3. 豊かな感性や技術等を身に付けさせるため」が30.1%となっています。

(N=73)



※不明・無回答除く

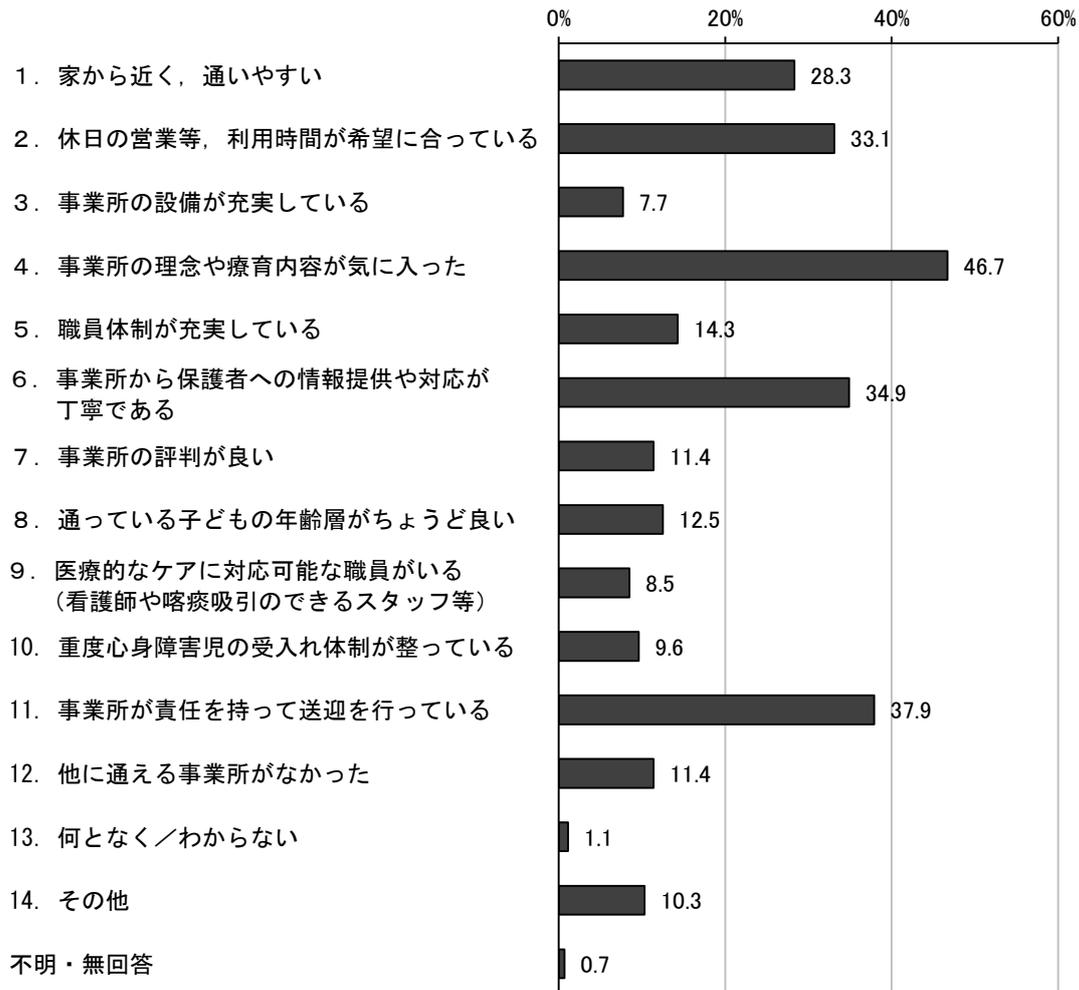
4 放課後等デイサービスについて

放課後等デイサービスを利用している方

問 10-1 現在通っている事業所を選んだ理由をお答えください。(〇は3つまで)

「4. 事業所の理念や療育内容が気に入った」が46.7%と最も高く、次いで「11. 事業所が責任を持って送迎を行っている」が37.9%、「6. 事業所から保護者への情報提供や対応が丁寧である」が34.9%となっています。

(N=272)



《問 10-1 × 問 3 保護者の就労状況別》

「その他」を除き、「就労したいができない」では「家から近く、通いやすい」、それ以外では「事業所の理念や療育内容が気に入った」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	家から近く、 通いやすい	休日の営業 等、利用時間 が希望に合っ ている	事業所の設備 が充実してい る	事業所の理念 や療育内容が 気に入った	職員体制が充 実している	事業所から保 護者への情報 提供や対応が 丁寧である	事業所の評判 が良い	通っている子 どもの年齢層 がちょうど良 い	
全 体	272 100.0	77 28.3	90 33.1	21 7.7	127 46.7	39 14.3	95 34.9	31 11.4	34 12.5	
保 護 者 の 就 労 状 況 別	常勤(フルタイム)で 就労している	162 100.0	48 29.6	57 35.2	10 6.2	77 47.5	24 14.8	58 35.8	18 11.1	22 13.6
	パートで就労してい る	99 100.0	26 26.3	43 43.4	7 7.1	52 52.5	9 9.1	32 32.3	10 10.1	12 12.1
	就労していない	58 100.0	18 31.0	16 27.6	6 10.3	29 50.0	9 15.5	18 31.0	11 19.0	9 15.5
	就労したいができな い	32 100.0	13 40.6	6 18.8	2 6.3	12 37.5	3 9.4	9 28.1	4 12.5	5 15.6
	その他	18 100.0	5 27.8	7 38.9	1 5.6	9 50.0	3 16.7	9 50.0	1 5.6	2 11.1
	上段:件数 下段:%	合計	医療的なケア に対応可能な 職員がいる (看護師や喀 痰吸引のでき るスタッフ等)	重症心身障害 児の受入れ体 制が整ってい る	事業所が責任 を持って送迎 を行っている	他に通える事 業所がなかつ た	何となく/わ からない	その他	不明・無回答	
全 体	272 100.0	23 8.5	26 9.6	103 37.9	31 11.4	3 1.1	28 10.3	2 0.7		
保 護 者 の 就 労 状 況 別	常勤(フルタイム)で 就労している	162 100.0	13 8.0	16 9.9	64 39.5	17 10.5	1 0.6	14 8.6	2 1.2	
	パートで就労してい る	99 100.0	7 7.1	6 6.1	34 34.3	9 9.1	1 1.0	12 12.1	0 0.0	
	就労していない	58 100.0	8 13.8	8 13.8	27 46.6	8 13.8	0 0.0	5 8.6	0 0.0	
	就労したいができな い	32 100.0	6 18.8	6 18.8	5 15.6	7 21.9	1 3.1	2 6.3	0 0.0	
	その他	18 100.0	0 0.0	0 0.0	7 38.9	1 5.6	1 5.6	3 16.7	0 0.0	

※不明・無回答除く

《問10-1×問5-1 医療的ケアの内容別》

「医療的なケアは受けていない」では「事業所の理念や療育内容が気に入った」、「酸素療法」では「医療的なケアに対応可能な職員がいる」「他に通える事業所がなかった」、それ以外では「医療的なケアに対応可能な職員がいる」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	家から近く、 通しやすい	休日の営業 等、利用時間 が希望に合っ ている	事業所の設備 が充実してい る	事業所の理念 や療育内容が 気に入った	職員体制が充 実している	事業所から保 護者への情報 提供や対応が 丁寧である	事業所の評判 が良い	通っている子 どもの年齢層 がちょうど良 い	
全 体	272 100.0	77 28.3	90 33.1	21 7.7	127 46.7	39 14.3	95 34.9	31 11.4	34 12.5	
医療的 ケアの 内容別	医療的なケアは受け ていない	248 100.0	71 28.6	86 34.7	20 8.1	117 47.2	39 15.7	92 37.1	28 11.3	33 13.3
	人工呼吸器管理	6 100.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7
	酸素療法	5 100.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0
	気管切開部の管理	5 100.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	たん吸引	18 100.0	4 22.2	3 16.7	0 0.0	6 33.3	0 0.0	1 5.6	1 5.6	1 5.6
	ネブライザー等によ る薬液吸入	8 100.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	4 50.0	0 0.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5
	経管栄養(胃ろう)	13 100.0	4 30.8	0 0.0	1 7.7	3 23.1	0 0.0	1 7.7	2 15.4	0 0.0
	経管栄養(経鼻)	5 100.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0
	導尿	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
	中心静脈栄養	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
	ストマ管理	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

上段:件数 下段:%	合計	医療的なケア に対応可能な 職員がいる (看護師や喀 痰吸引のでき るスタッフ等)	重症心身障害 児の受入れ体 制が整ってい る	事業所が責任 を持って送迎 を行っている	他に通える事 業所がなかつ た	何となく/わ からない	その他	不明・無回答	
全 体	272 100.0	23 8.5	26 9.6	103 37.9	31 11.4	3 1.1	28 10.3	2 0.7	
医療的 ケアの 内容別	医療的なケアは受け ていない	248 100.0	4 1.6	15 6.0	96 38.7	23 9.3	2 0.8	27 10.9	2 0.8
	人工呼吸器管理	6 100.0	5 83.3	3 50.0	4 66.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	酸素療法	5 100.0	4 80.0	2 40.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	気管切開部の管理	5 100.0	4 80.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	たん吸引	18 100.0	17 94.4	10 55.6	4 22.2	7 38.9	0 0.0	1 5.6	0 0.0
	ネブライザー等によ る薬液吸入	8 100.0	5 62.5	3 37.5	3 37.5	2 25.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0
	経管栄養(胃ろう)	13 100.0	12 92.3	9 69.2	4 30.8	4 30.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	経管栄養(経鼻)	5 100.0	4 80.0	1 20.0	1 20.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	導尿	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	中心静脈栄養	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	ストマ管理	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

※不明・無回答除く

《問 10-1 × 問 6 (12) 放課後等デイサービスの利用頻度別》

「1日のみ」では「事業所から保護者への情報提供や対応が丁寧である」、それ以外では「事業所の理念や療育内容が気に入った」の割合が最も高くなっています。

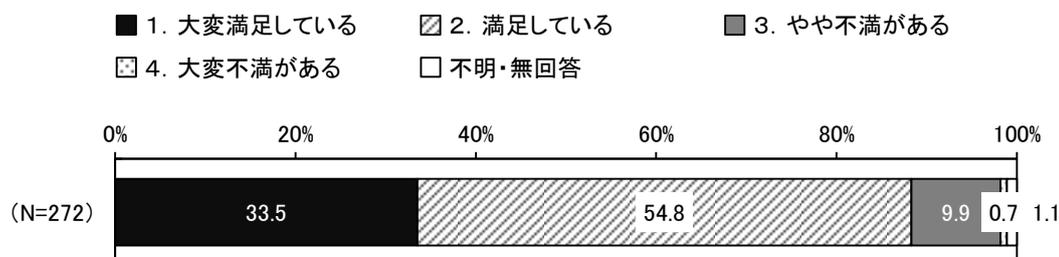
また、放課後等デイサービスの利用頻度が高いほど、「休日の営業等、利用時間が希望に合っている」の割合が高くなっています。

上段:件数 下段:%		合計	家から近く、 通しやすい	休日の営業 等、利用時間 が希望に合っ ている	事業所の設備 が充実してい る	事業所の理念 や療育内容が 気に入った	職員体制が充 実している	事業所から保 護者への情報 提供や対応が 丁寧である	事業所の評判 が良い	通っている子 どもの年齢層 がちょうど良 い
全 体		272 100.0	77 28.3	90 33.1	21 7.7	127 46.7	39 14.3	95 34.9	31 11.4	34 12.5
放 課 後 の 利 用 頻 度 別	毎日	95 100.0	32 33.7	41 43.2	8 8.4	47 49.5	19 20.0	32 33.7	12 12.6	8 8.4
	4日	64 100.0	10 15.6	24 37.5	8 12.5	33 51.6	9 14.1	23 35.9	7 10.9	12 18.8
	2~3日	94 100.0	31 33.0	22 23.4	4 4.3	40 42.6	7 7.4	32 34.0	11 11.7	10 10.6
	1日のみ	19 100.0	4 21.1	3 15.8	1 5.3	7 36.8	4 21.1	8 42.1	1 5.3	4 21.1
上段:件数 下段:%		合計	医療的なケア に対応可能な 職員がいる (看護師や喀 痰吸引のでき るスタッフ等)	重症心身障害 児の受入れ体 制が整ってい る	事業所が責任 を持って送迎 を行っている	他に通える事 業所がなかつ た	何となく/ わからない	その他	不明・無回答	
全 体		272 100.0	23 8.5	26 9.6	103 37.9	31 11.4	3 1.1	28 10.3	2 0.7	
放 課 後 の 利 用 頻 度 別	毎日	95 100.0	4 4.2	6 6.3	38 40.0	8 8.4	0 0.0	6 6.3	0 0.0	
	4日	64 100.0	2 3.1	3 4.7	29 45.3	6 9.4	0 0.0	10 15.6	1 1.6	
	2~3日	94 100.0	13 13.8	16 17.0	33 35.1	12 12.8	3 3.2	8 8.5	0 0.0	
	1日のみ	19 100.0	4 21.1	1 5.3	3 15.8	5 26.3	0 0.0	4 21.1	1 5.3	

※不明・無回答除く

問 10-2 利用している放課後等デイサービスの満足度についてお答えください。(○は1つ)

「満足(「1. 大変満足している」と「2. 満足している」の合計)」は 88.3%、「不満(「3. やや不満がある」と「4. 大変不満がある」の合計)」は 10.6%となっています。



《問 10-2 × 問 10-1 現在通っている事業所を選んだ理由別》

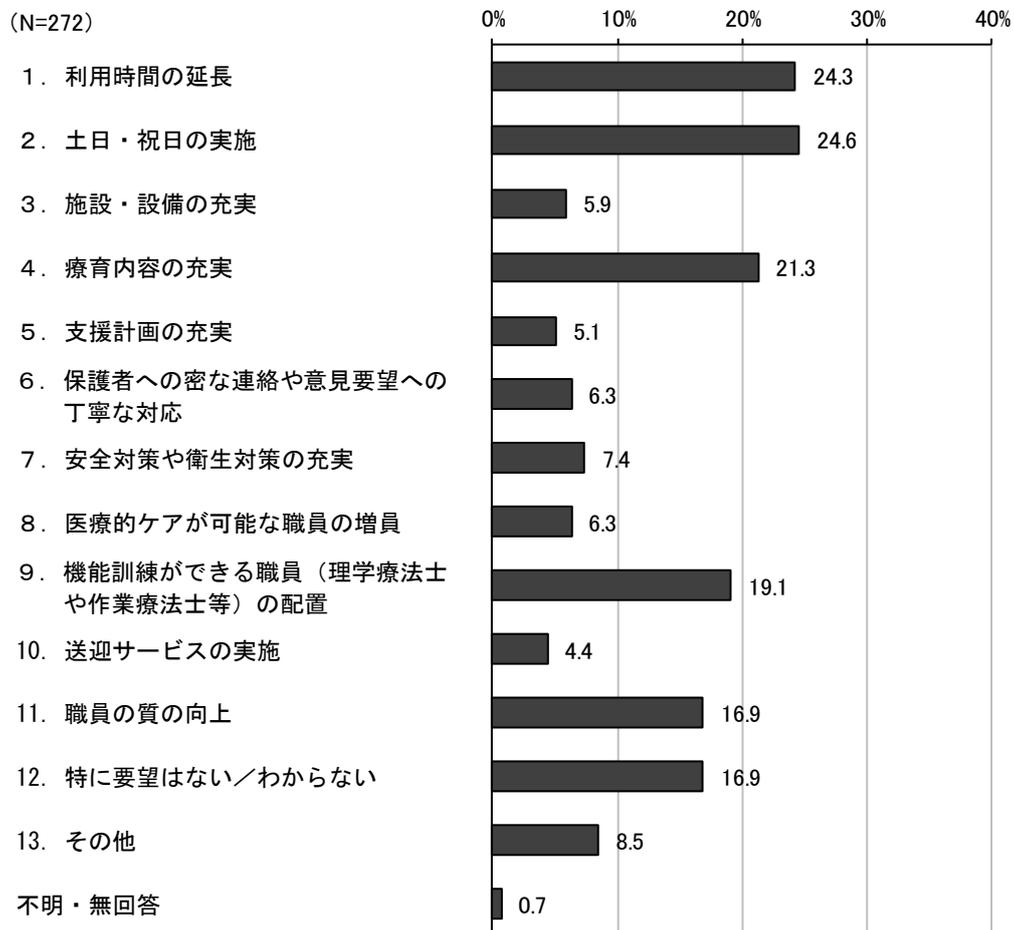
「職員体制が充実している」では「大変満足している」、それ以外では「満足している」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	大変満足して いる	満足している	やや不満があ る	大変不満があ る	不明・無回答	
全 体	272 100.0	91 33.5	149 54.8	27 9.9	2 0.7	3 1.1	
現 在 通 っ て い る 事 業 所 を 選 ん だ 理 由 別	家から近く、通いやすい	77 100.0	21 27.3	47 61.0	7 9.1	1 1.3	1 1.3
	休日の営業等、利用時間が希望に合っ ている	90 100.0	23 25.6	59 65.6	8 8.9	0 0.0	0 0.0
	事業所の設備が充実している	21 100.0	9 42.9	10 47.6	2 9.5	0 0.0	0 0.0
	事業所の理念や療育内容が気に入った	127 100.0	53 41.7	67 52.8	4 3.1	0 0.0	3 2.4
	職員体制が充実している	39 100.0	23 59.0	15 38.5	1 2.6	0 0.0	0 0.0
	事業所から保護者への情報提供や対応 が丁寧である	95 100.0	39 41.1	51 53.7	4 4.2	0 0.0	1 1.1
	事業所の評判が良い	31 100.0	8 25.8	23 74.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	通っている子どもの年齢層がちょうど良い	34 100.0	7 20.6	24 70.6	3 8.8	0 0.0	0 0.0
	医療的なケアに対応可能な職員がいる (看護師や喀痰吸引のできるスタッフ等)	23 100.0	8 34.8	12 52.2	3 13.0	0 0.0	0 0.0
	重症心身障害児の受入れ体制が整って いる	26 100.0	12 46.2	13 50.0	1 3.8	0 0.0	0 0.0
	事業所が責任を持って送迎を行っている	103 100.0	34 33.0	62 60.2	6 5.8	0 0.0	1 1.0
	他に通える事業所がなかった	31 100.0	7 22.6	15 48.4	8 25.8	1 3.2	0 0.0
	何となく／わからない	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	その他	28 100.0	11 39.3	13 46.4	3 10.7	1 3.6	0 0.0

※不明・無回答除く

問 10-3 現在通っている事業所に対する要望をお答えください。(〇は2つまで)

「2. 土日・祝日の実施」が24.6%と最も高く、次いで「1. 利用時間の延長」が24.3%、「4. 療育内容の充実」が21.3%となっています。



《問 10-3 × 学校区分別》

「小学部」では「機能訓練ができる職員の配置」,「中学部」では「土日・祝日の実施」,「高等部」では「特に要望はない/わからない」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%		合計	利用時間の延長	土日・祝日の実施	施設・設備の充実	療育内容の充実	支援計画の充実	保護者への密な連絡や意見要望への丁寧な対応	安全対策や衛生対策の充実
全 体		272 100.0	66 24.3	67 24.6	16 5.9	58 21.3	14 5.1	17 6.3	20 7.4
学 校 区 分 別	小学部	107 100.0	22 20.6	25 23.4	7 6.5	22 20.6	4 3.7	7 6.5	12 11.2
	中学部	66 100.0	21 31.8	22 33.3	5 7.6	18 27.3	7 10.6	5 7.6	5 7.6
	高等部	95 100.0	21 22.1	20 21.1	4 4.2	17 17.9	3 3.2	5 5.3	2 2.1
上段:件数 下段:%		合計	医療的ケアが可能な職員の増員	機能訓練ができる職員(理学療法士や作業療法士等)の配置	送迎サービスの実施	職員の質の向上	特に要望はない/わからない	その他	不明・無回答
全 体		272 100.0	17 6.3	52 19.1	12 4.4	46 16.9	46 16.9	23 8.5	2 0.7
学 校 区 分 別	小学部	107 100.0	11 10.3	30 28.0	7 6.5	18 16.8	14 13.1	11 10.3	1 0.9
	中学部	66 100.0	2 3.0	8 12.1	3 4.5	10 15.2	8 12.1	5 7.6	1 1.5
	高等部	95 100.0	4 4.2	13 13.7	2 2.1	17 17.9	23 24.2	7 7.4	0 0.0

※不明・無回答除く

《問10-3×問3 保護者の就労状況別》

「常勤（フルタイム）で就労している」「パートで就労している」では「利用時間の延長」「土日・祝日の実施」, 「就労していない」では「療育内容の充実」, 「就労したいができない」では「職員の質の向上」の割合が高くなっています。

上段:件数 下段:%		合計	利用時間の延長	土日・祝日の実施	施設・設備の充実	療育内容の充実	支援計画の充実	保護者への密な連絡や意見要望への丁寧な対応	安全対策や衛生対策の充実
全体		272 100.0	66 24.3	67 24.6	16 5.9	58 21.3	14 5.1	17 6.3	20 7.4
保護者の就労状況別	常勤(フルタイム)で就労している	162 100.0	41 25.3	41 25.3	10 6.2	34 21.0	10 6.2	11 6.8	15 9.3
	パートで就労している	99 100.0	33 33.3	33 33.3	6 6.1	15 15.2	5 5.1	8 8.1	9 9.1
	就労していない	58 100.0	4 6.9	10 17.2	4 6.9	18 31.0	5 8.6	2 3.4	3 5.2
	就労したいができない	32 100.0	6 18.8	5 15.6	2 6.3	8 25.0	0 0.0	3 9.4	2 6.3
	その他	18 100.0	4 22.2	4 22.2	3 16.7	5 27.8	1 5.6	1 5.6	0 0.0
	上段:件数 下段:%		合計	医療的ケアが可能な職員の増員	機能訓練ができる職員(理学療法士や作業療法士等)の配置	送迎サービスの実施	職員の質の向上	特に要望はない/わからない	その他
全体		272 100.0	17 6.3	52 19.1	12 4.4	46 16.9	46 16.9	23 8.5	2 0.7
保護者の就労状況別	常勤(フルタイム)で就労している	162 100.0	10 6.2	28 17.3	9 5.6	28 17.3	29 17.9	15 9.3	2 1.2
	パートで就労している	99 100.0	3 3.0	21 21.2	3 3.0	15 15.2	14 14.1	7 7.1	1 1.0
	就労していない	58 100.0	5 8.6	14 24.1	3 5.2	4 6.9	15 25.9	5 8.6	0 0.0
	就労したいができない	32 100.0	3 9.4	5 15.6	3 9.4	10 31.3	3 9.4	3 9.4	0 0.0
	その他	18 100.0	1 5.6	5 27.8	1 5.6	5 27.8	0 0.0	3 16.7	0 0.0

※不明・無回答除く

《問 10-3 × 問 6 (12) 放課後等デイサービスの利用頻度別》

「毎日」では「土日・祝日の実施」, 「4日」では「療育内容の充実」, 「2～3日」では「機能訓練ができる職員の配置」, 「1日のみ」では「利用時間の延長」の割合が最も高くなっています。

上段:件数 下段:%		合計	利用時間の延長	土日・祝日の実施	施設・設備の充実	療育内容の充実	支援計画の充実	保護者への密な連絡や意見要望への丁寧な対応	安全対策や衛生対策の充実
全体		272 100.0	66 24.3	67 24.6	16 5.9	58 21.3	14 5.1	17 6.3	20 7.4
放課後 利用等 頻度サ ービ	毎日	95 100.0	28 29.5	30 31.6	4 4.2	18 18.9	5 5.3	8 8.4	9 9.5
	4日	64 100.0	11 17.2	14 21.9	5 7.8	17 26.6	3 4.7	6 9.4	4 6.3
	2～3日	94 100.0	21 22.3	19 20.2	5 5.3	19 20.2	5 5.3	2 2.1	5 5.3
	1日のみ	19 100.0	6 31.6	4 21.1	2 10.5	4 21.1	1 5.3	1 5.3	2 10.5
上段:件数 下段:%		合計	医療的ケアが可能な職員の増員	機能訓練ができる職員(理学療法士や作業療法士等)の配置	送迎サービスの実施	職員の質の向上	特に要望はない/わからない	その他	不明・無回答
全体		272 100.0	17 6.3	52 19.1	12 4.4	46 16.9	46 16.9	23 8.5	2 0.7
放課後 利用等 頻度サ ービ	毎日	95 100.0	5 5.3	14 14.7	4 4.2	16 16.8	11 11.6	8 8.4	2 2.1
	4日	64 100.0	1 1.6	13 20.3	3 4.7	11 17.2	16 25.0	4 6.3	0 0.0
	2～3日	94 100.0	9 9.6	22 23.4	2 2.1	16 17.0	14 14.9	10 10.6	0 0.0
	1日のみ	19 100.0	2 10.5	3 15.8	3 15.8	3 15.8	5 26.3	1 5.3	0 0.0

※不明・無回答除く

《問 10-3 × 問 10-2 利用している放課後等デイサービスの満足度別》

「大変満足している」では「土日・祝日の実施」，「満足している」では「利用時間の延長」「療育内容の充実」，「やや不満がある」では「職員の質の向上」の割合が高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	利用時間の延長	土日・祝日の実施	施設・設備の充実	療育内容の充実	支援計画の充実	保護者への密な連絡や意見要望への丁寧な対応	安全対策や衛生対策の充実	
全体	272 100.0	66 24.3	67 24.6	16 5.9	58 21.3	14 5.1	17 6.3	20 7.4	
放課後等デイサービスの満足度別	大変満足している	91 100.0	20 22.0	26 28.6	4 4.4	7 7.7	2 2.2	1 1.1	5 5.5
	満足している	149 100.0	40 26.8	36 24.2	11 7.4	40 26.8	8 5.4	11 7.4	11 7.4
	やや不満がある	27 100.0	5 18.5	5 18.5	1 3.7	10 37.0	4 14.8	5 18.5	4 14.8
	大変不満がある	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

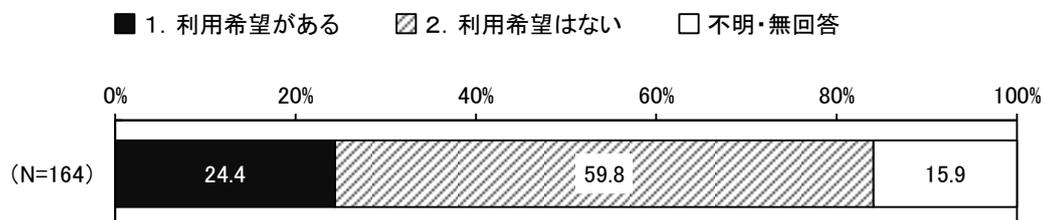
上段:件数 下段:%	合計	医療的ケアが可能な職員の増員	機能訓練ができる職員(理学療法士や作業療法士等)の配置	送迎サービスの実施	職員の質の向上	特に要望はない/わからない	その他	不明・無回答	
全体	272 100.0	17 6.3	52 19.1	12 4.4	46 16.9	46 16.9	23 8.5	2 0.7	
放課後等デイサービスの満足度別	大変満足している	91 100.0	10 11.0	12 13.2	2 2.2	5 5.5	25 27.5	10 11.0	0 0.0
	満足している	149 100.0	5 3.4	36 24.2	8 5.4	29 19.5	18 12.1	9 6.0	1 0.7
	やや不満がある	27 100.0	2 7.4	3 11.1	2 7.4	11 40.7	1 3.7	3 11.1	1 3.7
	大変不満がある	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0

※不明・無回答除く

放課後等デイサービスを利用していない方

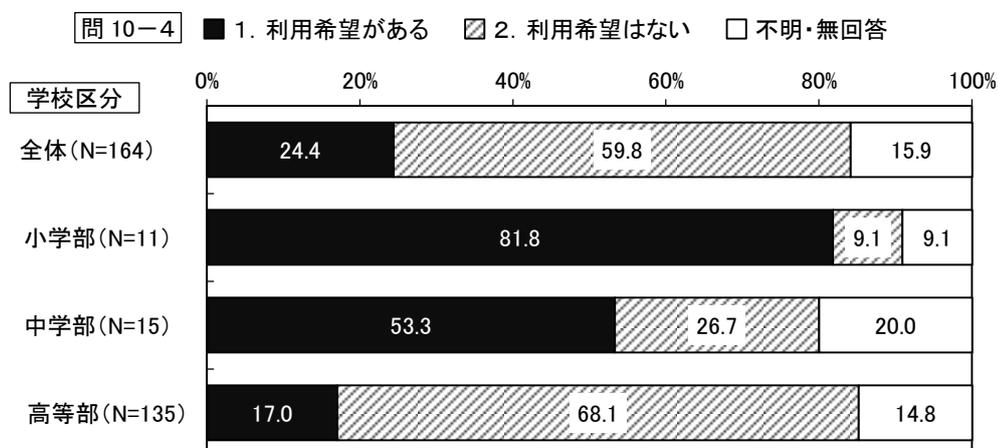
問 10-4 放課後等デイサービスの利用希望はありますか。(○は1つ)

「2. 利用希望はない」が 59.8%，「1. 利用希望がある」が 24.4%となっています。



《問 10-4 × 学校区分別》

学校区分が上がるほど、「1. 利用希望がある」の割合が低くなる傾向がみられます。



※不明・無回答除く

《問 10-4 × 問 5-1 医療的ケアの内容別》

「医療的なケアは受けていない」では「利用希望はない」、それ以外では「利用希望がある」の割合が高くなっています。

上段:件数 下段:%	合計	利用希望がある	利用希望はない	不明・無回答	
全体	164 100.0	40 24.4	98 59.8	26 15.9	
医療的 ケアの 内容別	医療的なケアは受けていない	153 100.0	33 21.6	96 62.7	24 15.7
	人工呼吸器管理	5 100.0	4 80.0	1 20.0	0 0.0
	酸素療法	6 100.0	4 66.7	1 16.7	1 16.7
	気管切開部の管理	8 100.0	5 62.5	2 25.0	1 12.5
	たん吸引	11 100.0	7 63.6	2 18.2	2 18.2
	ネブライザー等による薬液吸入	4 100.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0
	経管栄養(胃ろう)	6 100.0	3 50.0	1 16.7	2 33.3
	経管栄養(経鼻)	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0
	導尿	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0

※不明・無回答除く

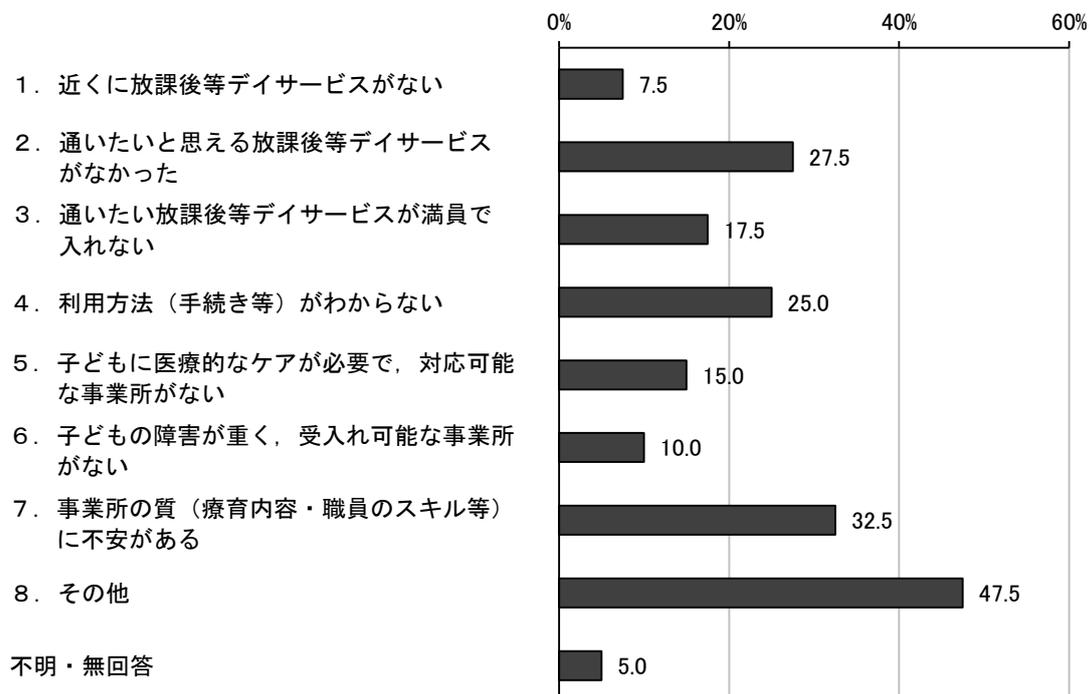
問 10-4 で「1. 利用希望がある」と回答された方

問 10-5 現在放課後等デイサービスを利用していない理由についてお答えください。
(〇はいくつでも)

「8. その他」が 47.5%と最も高く、次いで「7. 事業所の質（療育内容・職員のスキル等）に不安がある」が 32.5%、「2. 通いたいと思える放課後等デイサービスがなかった」が 27.5%となっています。

その他の内容としては、本人の希望（7件）、本人の体力面や状態（6件）、支援の内容や質（5件）などが挙げられています。

(N=40)



問 11 放課後の過ごし方や居場所について、感じていることやご要望をご自由にご記入ください。

◆保護者の方が感じていること、ご要望について

項目	主な記述内容	回答数（件）
障害福祉サービス等について	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスについての情報提供をもっとしてほしい ・放課後等デイサービスを利用するようになって日々充実している、友人との関わりが増えた、社会性が身についた ・放課後等デイサービスのおかげで安心して就労ができる、保護者の負担が減少し、助かっている ・放課後等デイサービスの利用日数を増やしてほしい、利用時間を延長してほしい ・長期休暇中は放課後等デイサービスを朝から利用できるようにしてほしい ・放課後等デイサービスで入浴サービスを提供してほしい ・重度の障害のある子どもや医療的ケアに対応した放課後等デイサービスを増やしてほしい ・年齢や障害の程度に合わせた療育をしてほしい ・移動支援を充実させてほしい 	146
事業所や職員について	<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケアに対応できる事業所を増やしてほしい ・子どもが安全に過ごせるように事業所の環境を整えてほしい、事業所に対して検査や指導を行ってほしい ・事業所は保護者だけでなく、学校とも情報を共有してほしい ・職員の確保や処遇改善に取り組んでほしい ・職員に対する研修を行うなど、職員の知識やスキル、質の向上を図ってほしい 	55
居場所や交流機会等について	<ul style="list-style-type: none"> ・高校卒業後の過ごし方や居場所に不安がある、高校卒業後の居場所を充実させてほしい ・地域の子どもの交流機会や学校以外での人との交流があればよい ・障害のある子どもが安心して過ごせる場所や遊び場を増やしてほしい ・友人をつくってほしい、学校以外でも友人をつくってほしい ・外出に対して不安がある ・子ども自身の意思や希望を尊重した過ごし方をしている 	89
学校や部活動について	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動をしているので充実している、満足している ・部活動の種類や日数、時間を増やしてほしい ・学校で放課後を過ごすことができるシステムをつくってほしい ・中等部以降でも放課後まなび教室のような学びの場をつくってほしい 	26

習い事やスポーツについて	<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある子どもでも通うことができる習い事や塾を増やしてほしい ・障害者向けのスポーツ教室, 障害の種類や程度等に応じたスポーツ教室があればよい ・障害者向けの運動施設を増やしてほしい 	17
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・有意義に過ごしている, 現状に満足している ・スマートフォン以外に何か熱中できるものを見つけてほしい ・ゲームばかりしているので困っている ・高校卒業後の親の就労時間の確保に不安がある, 障害のある子どもがいても安定した就労ができるように支援してほしい 	19

◆お子さまが感じていること, ご要望について

項目	主な記述内容	回答数(件)
障害福祉サービス等について	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービスで友人と遊んだり, 様々な活動をしたりして楽しく過ごしている ・放課後等デイサービスの利用日数を増やしてほしい, 土日も利用したい ・タイムケア事業が楽しい 	51
居場所や交流機会等について	<ul style="list-style-type: none"> ・友人がいない, 友人ができないので寂しい ・学校以外で友人をつくりたい ・共通の趣味を持つ人等との交流やサークル活動がしたい ・放課後に友人と話や勉強ができる場所, 遊べる場所がほしい ・公園など外で遊びたい, 外出したい ・高校卒業後に居場所があるのか不安 ・一人でいるのは退屈, 自宅で過ごすのは退屈 ・自宅で過ごすのが好き, 自宅で過ごしたい 	39
学校や部活動について	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動をしているので充実している, 満足している ・学校は年齢に幅がある, 通っている子どものレベルが様々な理由で落ち着けない 	13
習い事やスポーツについて	<ul style="list-style-type: none"> ・塾や習い事で充実した時間を過ごしている ・サポートを受けながら運動ができる場所がほしい ・スポーツをしたい, 習いたい 	10
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく過ごしている ・今のままでよい 	17